学修成果の評価の方針（アセスメント・ポリシー）

2019 年 4 月 1 日策定
2021 年 4 月 1 日一部改正

大谷大学では、卒業認定・学位授与の方針（DP）に掲げる卒業時に身につけるべき能力の修得状況を、機関レベル（大学全体）、教育課程レベル（学部・学科）、科目レベル（授業）の 3 段階で評価する方法を定めています。

１．機関レベル（大学全体）

学生の志望進路に対する進路決定率、卒業年次に実施する学修行動調査によって修得状況を評価します。

２．教育課程レベル（学部・学科）

卒業・進級要件の達成状況（単位修得状況・GPA）、卒業研究の成果・到達確認シート（研究計画書）の内容及び学部・学科の所定の教育課程における資格・免許の取得状況によって修得状況を評価します。

３．科目レベル（授業）

シラバスで提示された成績評価基準に基づいて修得状況を評価します。

2023年3月28日策定
2025年3月4日一部改正

＜学修成果の評価ツールと実施時期＞【2023年度以降入学生適用】

段階	評価ツール	年次				実施時期	評価項目					水準	実施方法		
							DP1	DP2	DP3	DP4	DP5				
		1年	2年	3年	4年		汎用的言語能力	知識・教養	思考・技能	専門的知識	専門的技能		大学	学部・学科	個人
機関	学修行動調査	○	○	○	○	全学年の12月	○	○	○	○	○	肯定的な段階評価の割合の合計が50%以上	肯定的評価割合の集計	学科別の肯定的評価割合の集計	自己評価
	文章チェックシート	○				第1学年の7月	○		○			6点以上	点数の集計	学科別の点数の集計	自己評価
	英語プレイスメントテスト	○				第1学年の4月・12月	○					スコア120点以上	点数の集計	学科別の点数の集計	自己評価
	DP学修度				○	卒業時	○	○	○	○	○	各DPの学修度*が50以上	全学生の到達度を確認	学科学生の到達度を確認	自己評価
	進路決定率				○	卒業時	○	○	○	○	○	80%以上	進路決定率の集計	学科別の進路決定率の集計	自己評価
教育課程	資格・免許取得率				○	卒業時	－	－	－	－	－	学科による	取得率の集計	学科別の取得率の集計	自己評価
	卒業判定（単位取得状況）				○	卒業時	○	○	○	○	○	124単位以上	卒業率の集計	学科別の卒業率の集計	自己評価
	進級判定（単位取得状況）	○				第1学年の3月	○	○	○			18単位以上	進級率の集計	学科別の進級率の集計	自己評価
			○			第2学年の3月		○	○	○		48単位以上	進級率の集計	学科別の進級率の集計	自己評価
				○		第3学年の3月			○	○	○	80単位以上	進級率の集計	学科別の進級率の集計	自己評価
	GPA	○	○	○	○	全学年の4月・9月 ※第1・4学年は9月のみ	－	－	－	－	－	直近GPA1.0以上 ※1.0未満の学生には指導教員との面談を義務付ける	分布状況の集計	学科別の分布状況の集計	自己評価
	卒業研究				○	第4学年の1月	○	○	○	○	○	60点以上 ※ルーブリック評価を用いる	評価結果の集計	学科別の評価結果の集計	ルーブリックによる自己評価
	研究計画書		○			第2学年の1月（演習Ⅱにおいて）	○			○		「演習Ⅱ」において、研究計画書の内容から到達度を確認し総合的に評価する	評価結果の集計	学科別の評価結果の集計	自己評価
科目	各授業の成績評価	○	○	○	○	セメスター毎	－	－	－	－	－	60点以上	評価分布状況の集計	学科別の評価分布状況の集計	自己評価

※評価項目は、それぞれの評価ツールにおいて修得状況を主に評価するDPに〇を付している。
＊学修度とは、修得した全科目の成績に応じて（S=100%、A=90%、B=80%、C=70%）算出する値で、DPやコンピテンスの到達度を可視化するためのもの。